

PASセルフケアセラピー(PAS-SCT)とは、看護におけるこれまでのオレム・アンダーウッドのセルフケアプログラム実践を支援する技法の再体系化です。

PASセルフケアセラピー看護学会 設立記念 第1回大会

日 時:平成30年9月2日日曜日 13:00～17:00
(プレカンファレンス 10:30～12:00)
場 所:キャンパスイノベーションセンター東京
(JR 田町駅 北口徒歩3分)
大会参加費:5000円(事前・当日共)



*cure*と*care*の統合をめざして。

お申込み・お問い合わせ(大会・プレカンファレンスとも)

事務局長 川田陽子(八尾こころのホスピタル・CNS):kawata@yaokokoro-hp.jp, 070-949-5181
事務局 宮崎志保(熊本大学生命科学研究部):miyas@kumamoto-u.ac.jp, 096-373-5511
事務局 高濱明香(広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

* 上記にお申し込みの後、お振込先等をお知らせいたします。

ご案内

PASセルフケアセラピー(PAS-SCT)とは、看護におけるこれまでのオレム・アンダーウッドのセルフケアプログラム実践を支援する技法の再体系化です。PAS-SCTは、APNによるオレムならびにオレム・アンダーウッドのセルフケアプログラム看護を発展させた力動的技法ですが、ただその当該患者のみに対応する単一技法ではなく、病院、コミュニティ、家族等の集団、組織への介入技法です。PAS-SCTは、患者個人への直接介入に加えて、集団、組織も分析対象とする総合的介入技法です(小谷・宇佐美, 2018)。

今回cureとcareの統合をめざした看護をセルフケアセラピーと呼び、ケア困難患者や個人・組織への介入を介入技法として看護ならびに高度実践看護の特定行為として発展させる必要があると考え、本学会を設立することとしました。

本学会を設立することで、1) オレムのセルフケアモデル、オレム・アンダーウッドのセルフケアプログラムにおける介入理論と介入技法の明確化、2) ケア困難になっている患者のPAS-SCTの適用とその成果の集約-CureとCareの統合と促進、3) 事例研究、実践研究の活性化～セルフケアに関する実践・研究・教育の学術的連携の強化～、4) セルフケア看護介入に関する看護師、看護管理者、APNの育成～Core Competencyの開発～を行うことができると考えました。

下記のような内容で第1回設立記念大会を開催いたします。ぜひご参加いただければと思います。

大会長 宇佐美しおり(熊本大学生命科学研究部精神看護学教授, 精神看護CNS)

大会スケジュール

13:00 開会

13:15-14:00: 開会挨拶, 大会長講演: 宇佐美しおり 熊本大学生命科学研究部精神看護学教授
精神看護CNS

「PASセルフケアセラピーと看護職・高度実践看護師の役割—介入理論と介入技法の発展をめざして」

14:00-14:30: 基調講演: 南 裕子先生 高知県立大学大学院看護学研究科特任教授,
国際看護協会・日本看護協会元会長

「セルフケア看護の歴史、現状、課題と将来-看護職・高度実践看護師にできること-」

14:40-15:15: 教育講演: 岡谷恵子先生 一般社団法人 日本看護系大学協議会常任理事
「日本の医療・看護の現状と看護の専門性の発展」

15:15-17:00: シンポジウム「セルフケアへの看護からPASセルフケアセラピーまで」

座長 荒木孝治(大阪医科大学看護学部, 教授), 相澤和美(国際医療福祉大学大学院医療福祉学
研究科(精神看護学), 教授)

- ・悪性腫瘍患者へのセルフ・マネジメント、実践・研究・教育と課題
国府浩子(熊本大学生命科学研究部看護学講座, がん看護学, 教授)
- ・慢性疾患患者への看護—CNSの実践、現状、課題(仮)
本城綾子(独立行政法人国立病院機構刀根山病院, 慢性疾患患者看護CNS)
- ・オレム・アンダーウッドモデルの実践・研究・教育の展開と課題
上野恭子(順天堂大学医療看護学部, 教授)
- ・PASセルフケアセラピーの実践・研究・教育と課題
宇佐美しおり(熊本大学生命科学研究部, 精神看護CNS, 教授)

【プレカンファレンスのご案内】

- ①隔離拘束患者のセルフケアへの看護
 - ②急激に混乱・パニック・うつ状態になった患者のセルフケアへの看護
 - ③行動化・問題行動を繰り返す患者のセルフケアへの看護
 - ④オレム・アンダーウッドのセルフケアモデルの展開
- ※学会に先立ち実施します。関心のある方はぜひご参加くださいませ。

(参加費別途 3000円)

アクセス:

東京工業大学キャンパスイノベーションセンター
最寄駅: JR田町駅芝浦口から右方向の階段を降りてすぐ。
東京工業大学附属科学技術高等学校正門のとなり

駐車場について: 来館者用駐車場はありません。
近隣の駐車場をご利用ください。

